

## 第 65 回全労委総会経過概要

第 65 回全国労働委員会連絡協議会総会は、平成 22 年 11 月 10 日（水）に労使各側打合せが行われた後、11 日（木）、12 日（金）にかけて、東京都中野区にある中野サンプラザにおいて、協議員である中労委及び都道府県労委の公労使各側委員及び事務局長、その他オブザーバー委員及び事務局職員を含め、約 600 名の参加者により開催された。

11 日には、「労働委員会を取り巻く環境の変化～行政改革の動向～」と題して、行政刷新会議議員による講演が行われた。

続いて、まず第一議題として、「労働委員会の活性化に向けて～労働委員会に期待されるもの～」（中央労働委員会公労使提案）をテーマとするパネルディスカッションが行われた。

司会者

（中労委・公益委員）

討論参加者

（九州大学大学院法学研究院教授・日本労働法学会）

（弁護士・日本労働弁護団）

（弁護士・経営法曹会議）

第一議題終了後引き続き、第二議題である「従業員の転籍時の事例について」（近畿ブロック公労使提案）の経験と見解の交流が行われた。

提案理由説明

（奈良県労委・労働者委員）

意見発表

（宮城県労委・公益委員）

（島根県労委・労働者委員）

（埼玉県労委・使用者委員）

（沖縄県労委・労働者委員）

（石川県労委・使用者委員）

（山梨県労委・公益委員）

12 日には、第三議題である「定年退職者等の継続雇用・再雇用制度をめぐる労使紛争の解決に向けての課題について」（九州ブロック公労使提案）の経験と見解の交流が行われた。

提案理由説明

(福岡県労委・公益委員)

意見発表

(岩手県労委・公益委員)

(徳島県労委・労働者委員)

(北海道労委・使用者委員)

(福井県労委・労働者委員)

(兵庫県労委・使用者委員)

(群馬県労委・公益委員)

議題終了後、次期運営委員の指名が行われ、菅野会長の閉会の挨拶をもって総会は終了した。